

美しき諍い女（いさかいめ）（1991）

THE BEAUTIFUL TROUBLEMAKER
LA BELLE NOISEUSE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 237分

初公開日 1992/05/23

公開情報 コムストック

【キャッチコピー】

かぐわしき、愛と芸術の予感。

【解説】

バルザックの『知られざる傑作』を原作に撮った、ジャック・リヴェット監督作品。孤高の画家フレンホーフエルは、自らの最高傑作“美しき諍い女”を描こうと妻をモデルにするが完成直前に破棄してしまう。そして10年後。彼の前に、若いモデル、マリアンヌが現れた事から彼は再び“美しき諍い女”の仕上げにとりかかるが……。4時間にも及ぶ上映時間の作品でありながら、全くその長さを感じさせない傑作。セリフの全くない、デッサンを描くシーンでの鉛筆の音だけが響きわたる画家と女との緊張感溢れる場面、そして女（＝人間）の本性をキャンバスに描き込むという本作のテーマが露になる衝撃的なラスト・シーンと、その奥深い哲学的思想には思わず感服してしまう。この作品は、ビデオ化になる際に映画公開時のオリジナル・バージョンの4時間版と、131分のショート・バージョンの2タイプが発売されたが、何と言ってもオリジナル4時間版をお勧めする。

【クレジット】

監督	ジャック・リヴェット	Jacques Rivette	
製作	マルティーン・マリニャック	Martine Marignac	
原作	オノレ・ド・バルザック	Honore de Balzac	
脚本	ジャック・リヴェット	Jacques Rivette	
	パスカル・ボニツェール	Pascal Bonitzer	
	クリスティーヌ・ローラン	Christine Laurent	
撮影	ウィリアム・ルプシャンスキー	William Lubtchansky	
編集	ニコール・ルプシャンスキー	Nicole Lubtchansky	
音楽	イゴール・ストラヴィンスキー	Igor Stravinsky	
出演	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli	フレンホーフエル
	ジェーン・バーキン	Jane Birkin	リズ
	エマニュエル・ベアール	Emmanuelle Béart	マリアンヌ
	マリアンヌ・ドニクール	Marianne Denicourt	ジュリアンヌ
	ダヴィッド・バースタイン	David Bursztein	ニコラ